

北九州市送迎保育ステーション試行事業について（案）

1. 試行事業の実施期間

- ・ 試行期間：令和7年9～11月（3か月間）
- ・ 試行の検証：令和7年12月以降

2. 事業概要（事務局案）

- （1）ステーションの設置場所
徳力保育所別館（小倉南区南方5丁目2-1）
- （2）ステーション開所時間
7：30～9：00頃、16：00～18：00頃
- （3）送迎事業者
案1：利用園の園バスを使用
案2：市が運送業者と契約
- （4）送迎対象者
3歳児以上
- （5）定員
5～10名程度
- （6）運営体制
 - ①ステーション勤務職員
統括職員（保育士係長）1名、パート保育士4名（朝・夕2名ずつ）
 - ②送迎車両同乗保育士
1～2名
- （7）利用園の選定
ステーションから片道20分以内

3. 本日の協議事項

通番	項目	概要	ポイント
1	ステーション 設置場所	市立徳力保育所別館の 利用を想定	<ul style="list-style-type: none"> ・市施設のため施設整備等の費用負担がなく利用可能 ・独立した建物があり、市立徳力保育所利用者との棲み分けが可能 ・親子通園を実施しており、設備や備品がある程度そろっている(時間帯が異なるため、利用者が重なることはない) ・遊戯室だけで約110㎡あり、一時預かりに十分な広さを確保できる
2	安全性	福岡県の安全管理標準 指針の遵守 こどもの特性への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・運行計画、安全マニュアルの作成 ・こどもの特性(身長等)に応じた配慮 ・利用者名簿、チェックリスト等の作成、共有の徹底
3	連携体制	利用園、ステーション、 保護者との連携体制の 構築	<ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談の徹底 ・週に1度以上は保護者が直接園への送迎を行う
4	車両同乗 保育士数	利用者数に応じた同乗 保育士の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数が少数(1～3名)の場合は1名同乗で対応 ・安全性の確保の視点
5	モニター数 (利用者)	一定数を確保	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの安全な送迎 ・片道最大20分程度の運行時間 ・運行ルートの複雑化を避ける ・施行実施後に利用者、利用園、参加事業者等へアンケート調査を実施し、効果や課題を検証 ・費用対効果の視点

4. 今後の予定

時期		内容
R6年度	(本日)	第2回 検討懇話会 <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所（徳力保育所別館） ・必要な人員体制 ・送迎車両の運行方法 など
	2～3月	ステーション運営準備（R6年度予算活用） R7予算案の説明（懇話会委員、団体等）
R7年度	7月中旬	第3回 検討懇話会 <ul style="list-style-type: none"> ・試行実施に向けた最終確認
	9～11月	試行事業実施、小倉南区でニーズ調査
	12月	試行事業参加者アンケート 参加事業者ヒアリング
	12～1月	第4回 検討懇話会 <ul style="list-style-type: none"> ・試行実施の評価

送迎保育ステーション（徳力保育所別館）位置図



徳力保育所別館 外観

外観①



外観②



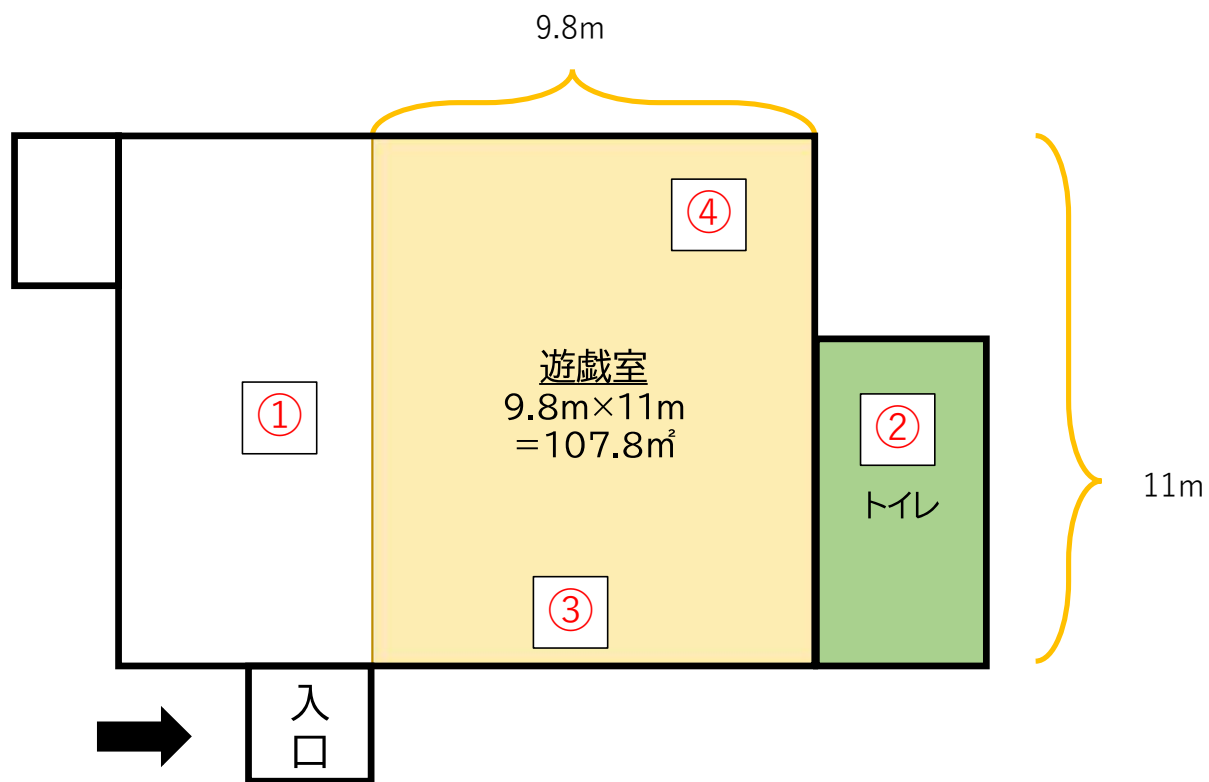
外観③



外観④



徳力保育所別館 内観



徳力保育所別館 1階 平面図(イメージ)



③



④

